



大阪都構想 ケンタの法律 動き出す

大阪事務所
〒569-0804
高槻市紺屋町11-1 FKBビル2F
TEL 072-685-7188
FAX 072-685-7189

国会事務所
〒100-8981
東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第一議員会館414号室
TEL 03-3508-7266
FAX 03-3508-3536

発行: 維新の党衆議院大阪府第10選挙区支部

国会で「改革路線」前面に 幹事長代行として推進

先の衆議院選挙で維新が訴えた大阪発の「改革路線」が国会で動き出しました。ケンタは幹事長代行として、これを推進。

大阪府議会の定数2割削減や、議員報酬削減、職員の総人件費抑制など、大阪で実現した改革プランを国政の場で発信。国会での定数削減や行革に大きな推進力を与えています。

また、公開義務のない国会議員の文書通信費については、率先してネット公開を開始。新聞紙面でも「文書通信費公開で存在感」との見出しが躍るようになりました。



▲定数2割削減を実現した池下卓大阪府議会議員とのポスター

松浪ケンタのプロフィール

衆議院議員(当選5回)
維新の党 幹事長代行
衆議院予算委員会委員
国土審議会委員(国会同意人事)
超党派「道州制懇話会」事務局長
道州制政治家連盟全国協議会顧問

【経歴】
元産経新聞記者。昭和46年生まれ、清風高校を経て早稲田大学商学部卒。高槻市 弥生が丘町在住、家族は妻と長女

【これまでの主な役職】
内閣府大臣政務官(経済財政、規制改革、道州制、地方分権など担当)
厚生労働大臣政務官(厚生担当)
衆議院決算行政監視委員長
衆議院法務委員会理事
衆議院環境委員会理事
衆議院青少年特別委員会筆頭理事
維新の党 国会対策委員会委員長

【特技・趣味】
プロボクサーライセンス取得、空手三段、ギター、オートバイ、魚・カメの飼育、英語(TOEIC Aレベル)

大阪都構想が住民投票へ

ケンタがつくった法律が動き出す

住民が初めて決める 統治機構のかたち

いわゆる「大阪都移行法」がいよいよ動き出します。約3年前に、ケンタが与野党協議責任者を務めて成立した法律で、戦後の法律としては初めて住民投票を義務付けています。

並行的な市町村合併とは異なり、垂直的な府と市の合併は初めてのこと。住民が直接、統治機構のかたちを選択する歴史的な住民投票が、5月にも行われる見通しとなりました。

憲法改正が議論される中、国民が自らの手で政治を変えた好例となるでしょう。



住民投票を求める署名活動を行う松浪ケンタ
11月、大阪市内

都区制度を導入 「改良型東京」を大阪で

いわゆる「大阪都構想」とは、制度的には、東京都のみに適用されている都区制度を導入すること。いわば「東京の改良型」ともいえる仕組みを大阪に導入することになります。ちなみに地名は大阪府のままです。

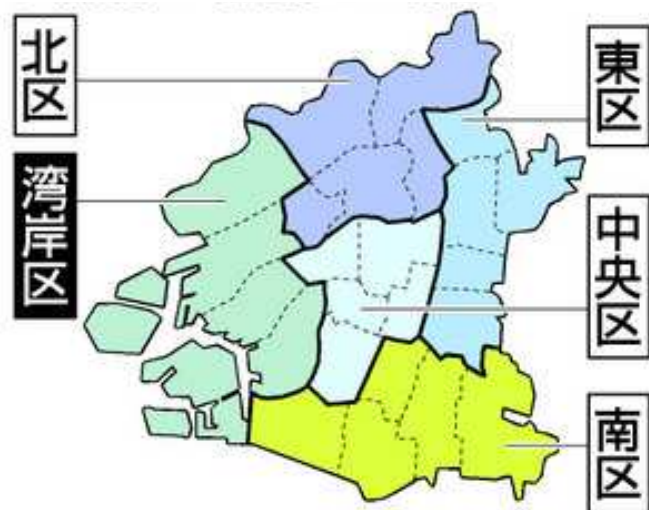
東京には東京市が存在せず、かわりに23区が設置され、900万人弱が暮らしています。

一般的に、身近な地方自治を行うためには、30～50万人くらいが適正とされます。人口密度の高い東京23区

ですら、区が多すぎると批判され、特に議員数の多さは問題となっています。

大阪都構想では、24区を5区に再編し、東京よりもバラつきがなく、すっきりした区政が実現されます。

	人口	(1区当り平均人口)
東京23区	900万人	(39万人)
大阪24区	260万人	(11万人)
↓大阪都構想実現後		
大阪5区	266万人	(53万人)



民営化にも道を開く 地下鉄、バス、水道、ゴミ

さらに公営企業の民営化は、大阪全体で判断されるようになります。

大阪都構想の協定書によれば、大阪市営地下鉄や市営バス、水道事業などは、大阪府に移管されます。府下全域に広がる各私鉄との連携が不十分だと長年指摘されていますが、民営化は大きな解決策となりえます。

一方、大阪都構想が頓挫すれば、大阪の改革の機運は一気に萎むでしょう。高槻・島本はもちろん、関西全体の経済に大きなマイナスであることは明らかです。

日本全体で見れば、東京一極集中を打破するか否かが、問われます。